



# 消防大学校だより

## 消防団活性化推進コースにおける教育訓練

消防大学校では、消防団の加入促進、教育訓練等の充実強化業務に携わる者に対して、必要な実務的な知識及び能力を修得させることを目的として、危機管理・防災教育科「消防団活性化推進コース」の教育訓練を実施しています。

令和元年度は、第5回（10月28日から11月1日まで）31名、第6回は（1月20日から1月24日まで）33名、合計64名の学生が5日間の教育訓練を修了しました。

消防団活性化推進コースの受講者は消防団の教育訓練業務に携わる都道府県・市町村の一般行政職員、消防本部及び消防学校の担当職員と幅広い構成となっており、これらの担当者が共に学ぶ場となりました。

講義として、消防庁の消防団専門官からは、消防団を中核とした地域防災力の充実強化に向けた重点取り組み事項に対するポイント、現在の消防団の現状による課題と対策や災害時の活動事例のほか、加入促進、処遇改善、財政措置、安全管理等について説明がありました。

また、他の講師からは具体的な消防団活動や教育訓練として、協力事業所の拡充や団員のモチベーションアップ、学生団員確保などの講話や、女性消防団員にしか出来ない活動、女性消防団員にも出来る活動等、新しい時代に即した消防団のあり方を学びました。

特に、現役の消防団長として活躍されている講師からは、加入促進に対する取り組みや、先進的で合理的な活性化の話聞くことができ、受講生からは「今後の事業展開に大いに参考となった」や「まだまだ出来ることがあると気付かされた」との感想が寄せられました。

これらの座学以外にも、実際に町を歩き図上訓練を行う災害図上訓練（DIG）や指揮シミュレーション訓練も実施し、これを通じて災害への備えや災害時の消防団の動き、消防本部との活動連携について理解を深めました。さらに、課題研究においては、持ち寄った課題等について各班内において意見交換を行い議論し発表しました。

発表にあたっては、他の班の意見を聞くことにより様々な点から思考する機会となりました。

受講生からは「課題に対する方策に直結する内容が多く大変参考になりました。」「現場と課題を確認できそれに対してのヒントも得られた、講師の特色ある講義をきけて、視野を広げることができた。」とのコメントが寄せられました。

今後は本コースで獲得した知識や思い、ネットワークを糧に、消防団活性化などの施策に積極的に取り組んでいただくことを期待しています。



安全管理講義



DIG訓練



# 消防大学校だより



指揮シミュレーション訓練



課題研究発表

## 教育訓練の実施状況 (令和元年8月～12月実施分)

令和元年8月から12月実施分の教育訓練及び卒業（修了）生は、次のとおりです

学科・コース名	教育訓練期間	卒業(修了)生
幹部科第58期	8月19日(月)～10月4日(金)(47日間)	60名
幹部科59期	10月9日(水)～11月27日(水)(50日間)	59名
消防団長科第75期	8月26日(月)～8月30日(金)(5日間)	34名
消防団長科第76期	11月18日(月)～11月22日(金)(5日間)	29名
警防科第106期	10月17日(木)～12月6日(金)(51日間)	60名
救助科第80期	8月22日(木)～10月11日(金)(51日間)	60名
救急科第81期	9月17日(火)～10月18日(金)(32日間)	48名
予防科第106期	8月22日(木)～10月11日(金)(51日間)	48名
火災調査科第38期	10月17日(木)～12月6日(金)(51日間)	48名
航空隊長コース第19回	12月2日(月)～12月13日(金)(12日間)	69名
消防団活性化推進コース第5回	10月28日(月)～11月1日(金)(5日間)	30名
女性活躍推進コース第4回	12月12日(木)～12月20日(金)(9日間)	51名
合 計		596名

### 問い合わせ先

消防大学校教務部  
TEL: 0422-46-1711